

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和5年(2023年)9月 第187号

6月定例会特集号

6月定例会は、6月19日から7月4日までの16日間にわたって開かれ、物価高騰への対応などに関する補正予算や条例案など市長提出案件17件、議員提出議案4件についての審議などを行いました。

名古屋市会

名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶



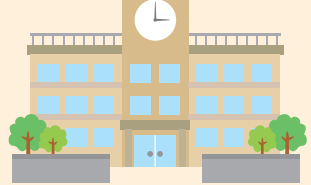
6月定例会の日程(概要)

開 会	6/19 本会議 市長提出案件について 市長より提案説明	▶	6/22～26 本会議 個人質疑、議案外質問 (→詳細は、2・3面)	▶	6/27～7/3 常任委員会 市長提出案件について 審 査	▶	7/4 本会議 市長提出案件などについて 議決 (→詳細は、1・4面)	閉 会

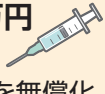
物価高騰への対応などに関する補正予算を可決

■物価高騰への対応などに関する補正予算2件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。
(1万円未満は四捨五入しています。)

物価高騰への対応

子ども 保育所等給食費に係る 物価高騰対応支援 …5億121万円 物価高騰の中でも、保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の支援に必要な経費を増額 	教育 学校給食費に係る 物価高騰対応支援 …4億2,940万円 物価高騰の中でも、保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の支援に必要な経費を増額 	経済 経済対策特別資金(原油・原材料高関連枠) 融資に係る名古屋市信用保証協会に対する信用保証料補助…3億1,000万円 市内中小企業の支援として、経済対策特別資金(原油・原材料高関連枠)に係る信用保証料の1/2を補助 
--	--	--

そ の 他

認定こども園の整備補助…5億9,607万円 国の補助制度の変更により、幼稚園から認定こども園への移行に伴う耐震化整備費を補助	子どものインフルエンザ予防接種費用の助成…3億9,894万円 進学や就職等を控える子どもを応援するため、令和5年度中に12歳、15歳、18歳を迎える子どものインフルエンザ予防接種費用を無償化 
脱炭素先行地域づくり事業…1億251万円 国の脱炭素先行地域に選定されている「みなとアクルス」における集合住宅のZEH化に係る事業費の追加等に伴う増額 	第24回日中韓三カ国環境大臣会合の開催支援…1,000万円 令和5年11月3日及び4日に本市で開催が予定されている第24回日中韓三カ国環境大臣会合の開催支援を行う実行委員会への負担金

6月定例会市長提出案件の賛否

■以下の16件(上記の補正予算を含む)については、いずれも全会一致により原案どおり可決(人事案件については同意または異議なき旨の答申議決)しました。

- | | | | |
|-------------|------------------------|------------------------|------------------|
| 〈 条 例 案 〉 | ● 市税事務所設置条例及び市税条例の一部改正 | ● 児童福祉施設条例の一部改正 | ● 建築基準法施行条例の一部改正 |
| | ● 火災予防条例の一部改正 | | |
| 〈 補 正 予 算 〉 | ● 令和5年度一般会計補正予算(第2号) | ● 令和5年度公債特別会計補正予算(第1号) | |
| 〈 一 般 案 件 〉 | ● 契約の一部変更 | ● 財産の取得 | ● 財産の処分 |
| | ● 財産の取得 | ● 指定管理者の指定の変更 | ● 尾張旭市の公の施設の設置 |
| 〈 人 事 案 件 〉 | ● 人事委員会の委員選任 | ● 固定資産評価審査委員会の委員選任 | ● 農業委員会の委員選任 |
| | ● 土地利用審査会の委員選任 | ● 人権擁護委員の推薦 | |

■以下の1件については、賛成多数により原案どおり可決しました。

- 〈 一 般 案 件 〉 ● 契約の一部変更
名古屋城天守閣整備事業先行工事(木材の製材)の請負契約について、完成予定期日を変更するものです。
➡本件については、採決に先立ち、共産から反対討論が行われました。(→賛否表は、4面)



会派の 略称説明	自民 自由民主党名古屋市議員団	民主 名古屋民主市会議員団	減税 減税日本ナゴヤ	公明 公明党名古屋市議員団
	共産 日本共産党名古屋市議員団	元気 名古屋元気と夢の会	維新 日本維新の会名古屋市議員団	

議案外質問から

6月22日から26日の本会議では、26人の議員が市政全般に対する議案外質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

6月22日(木曜日)

渡辺 やすのり 議員 (自民)

本市における生成AIの活用方針

質問 さまざまな分野で導入が進む生成AIと呼ばれる人工知能技術について、本市においても活用する考えは。

答弁 さまざまな業務へ導入することで一定の効果が期待できるため、本年7月に実証実験を行い、効果を見極めて本格的な導入に向け前向きに進める。(総務局長)

くにまさ 直記 議員 (民主)

区民の意見を踏まえた新たな東区役所の整備

質問 東区役所の整備に関し、住民説明会やアンケート調査を実施し、区民の意見を盛り込むべきでは。

答弁 調査で一定の方向性が出る年内のタイミングをはじめ、節目節目において区民に丁寧に説明し、ご意見等を踏まえて進めたい。(スポーツ市民局長)

野田 留美 議員 (減税)

本市における都市農業の活性化に向けた取り組み

質問 都市農業の活性化につながるよう、職員が農業に係る行事等に直接赴き、調査・研究を行うべきでは。

答弁 本年11月には全国都市農業フェスティバルに参加し、意見交換を行いたいと考えており、今後もさまざまな機会を捉えて調査・研究に努める。(緑政土木局長)



おか 千恵 議員 (公明)

本市における「こどもファスト・トラック」の実施

質問 子ども連れの方等が優先的に入場できる「こどもファスト・トラック」について、本市でも実施しては。

答弁 子どもや子育て世帯を社会全体で応援する取り組みであり、課題を整理し、市の施設の中で実施できるよう早急に関係局と調整したい。(子ども青少年局長)

大島 英勲 議員 (維新)

本市におけるGIGAスクール構想の成果指標の考え方

質問 小中学校配備のタブレットの更新が控えている。GIGAスクール構想に関し、成果指標を設定すべきでは。

答弁 1人1台配備したタブレットの効果的な活用に係る成果指標を設定し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を推進したい。(教育長)

藤沢 ちあき 議員 (自民)

子育て世帯等を応援するベビーファースト宣言の実施

質問 妊産婦や子育て世帯が過ごしやすい環境づくりを目指す、ベビーファースト宣言を本市でも行っては。

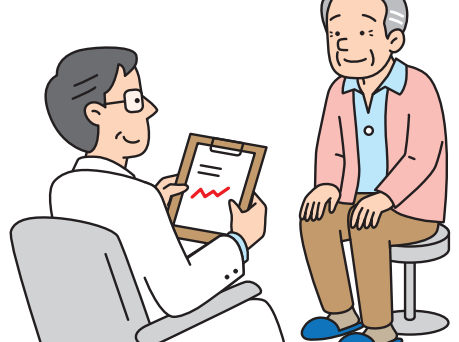
答弁 国が掲げる「こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革」に資するものであり、早急に宣言できるよう調整する。(子ども青少年局長)

おくむら 文悟 議員 (民主)

もの忘れ検診における精密検査費用助成申請の勧奨

質問 本年4月以降の受診者が対象となるもの忘れ検診の費用助成について、申請開始は10月となるが、9月末までの受診者に対する申請漏れ対策を行うべきでは。

答弁 申請書同封のパンフレットを個別送付し、未申請者には再度はがき等を送り勧奨する。(健康福祉局長)



永井 ゆり 議員 (減税)

障害者就労支援センター等の体制強化

質問 今後の障害者の就労に関する相談の増加を念頭に、障害者就労支援センター等の体制を強化すべきでは。

答弁 令和5年度予算で本市独自の補助額を約3割増額し、体制強化を図ったところであり、今後も必要な対応を検討する。(健康福祉局長)

中村 しゅうへい 議員 (公明)

粗大ごみの手数料納付に係るキャッシュレス決済の導入

質問 インターネットで粗大ごみの収集を申し込む際、手数料をオンラインで支払えるようにすべきでは。

答弁 市民の利便性が格段に高まるものと考えており、他都市等への聞き取りを行い、システムの更新時期に当たる令和7年度中の導入に向け検討する。(環境局長)

田口 一登 議員 (共産)

名古屋城バリアフリーに関する討論会への市長の評価

質問 障害のある参加者へ差別的な発言が相次いだ今回の名古屋城に関する市民討論会に対する市長の評価は。

答弁 大変残念なことだったと思っており、始まる前に注意喚起をすべきだった。今回のことについてはしっかりと検証する必要があると思っている。(河村市長)

くずや 利枝 議員 (自民)

美術館における子どもの利用者増加に向けた取り組み

質問 中学生以下の子どもの利用促進に向け、これまで以上に美術館と小中学校との連携を推進しては。

答弁 教員のための無料美術館体験を開始して魅力を体感してもらうとともに、学校のニーズを把握して新たなプログラムを企画する等、連携を推進する。(教育長)



名古屋市美術館の写真

久田 邦博 議員 (民主)

トワイライトスクール・ルームにおける屋食の提供

質問 トワイライトスクール・ルームにおいて、共働きの世帯への支援のため夏休み期間等に屋食を提供しては。

答弁 子育てしながら働きやすい環境整備につながるものであり、まずはニーズ調査の結果等を参考に早期にモデル実施できるよう検討したい。(子ども青少年局長)

大谷 ともひろ 議員 (減税)

大河ドラマ放映終了後の観光需要維持に向けた取り組み

質問 大河ドラマ「どうする家康」放映終了後も観光需要を維持していくための方策が必要では。

答弁 愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光推進協議会で連携した経験を踏まえ、今後も各自治体と連携して観光消費の拡大等に努める。(観光文化交流局長)

辻 まさお 議員 (公明)

障害者を対象とした見守り支援および安心保険の導入

質問 認知症高齢者と同様に、障害者を対象とした地域における見守りや保険の仕組みを実現すべきでは。

答弁 障害者やその家族が地域で安心して暮らすことにつながるため、各障害者団体等に聞き取りを行いながら課題の解決に向け調査を始める。(健康福祉局長)

吉田 茂 議員 (自民)

アジア・アジアパラ競技大会後を見据えた稲永公園整備

質問 大会後の市民スポーツ振興につなげるためにも、広い面積を持ち、多目的利用が可能な稲永公園球技場の快適性向上や施設の充実を進めるべきでは。

答弁 球技場に対するニーズを把握し、利用を促進する施設の充実や改修の検討を進めたい。(緑政土木局長)

久野 美穂 議員 (民主)

若者の力を結集できる新たな消防団組織の立ち上げ

質問 現在ある大学生消防団について、大学生に限らず意欲ある若者を誰でも受け入れるよう改良すべきでは。

答弁 より多くの若者が活躍できる新たな枠組みの必要性も感じており、各行政区ごとに新たな分団の設置に向け、消防団連合会と検討したい。(消防局長)

北角 嘉幸 議員 (減税)

防災訓練における安否確認訓練の積極的な実施

質問 大規模災害発生時に被災地域へ適切な支援を行うため、行政として積極的に安否確認訓練をすべきでは。

答弁 安否確認は初動対応において非常に重要であり、今年の9月に予定している総合防災訓練において、訓練項目の一つに加えて実施する。(防災危機管理局長)

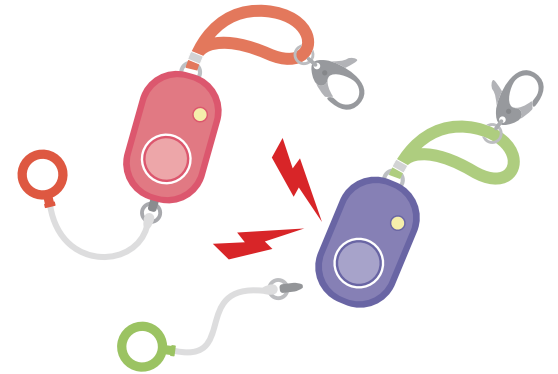
6月26日(月曜日)

月森 たくや 議員 (公明)

指定避難所における防犯ブザーの配備

質問 女性や高齢者等の避難生活への配慮から指定避難所における防犯対策として防犯ブザーを配備しては。

答弁 安心安全な避難所運営に有効であると認識しており、運用方法等について他都市の事例を踏まえながら、来年度の配備に向け検討したい。(防災危機管理局長)



松井 よしのり 議員 (自民)

公共施設使用料の中学生以下無料化に向けた取り組み

質問 スポーツ・レクリエーション施設に限り大人の半額の料金を設定しているが、公共施設の中学生以下全面無料化に向けて関係局に対して働きかける考えは。

答弁 子育て支援を抜本的に強化しようとする状況を踏まえ、関係局に働きかける。(子ども青少年局長)

赤松 哲次 議員 (民主)

健康保険証の廃止に伴う国民健康保険証の取り扱い

質問 保険証廃止後の経過措置期間を確保するため、今年更新する国民健康保険証の有効期限を延長しては。

答弁 今年度に発行する国民健康保険証の有効期限について従来より9カ月長い令和7年7月31日とすることを検討し、市民の不安軽減に努めたい。(健康福祉局長)

大田 とみひこ 議員 (減税)

新型コロナワクチンに関する症例集についての国の評価

質問 本市で作成した新型コロナワクチンの長期的な副反応と思われる症例集(第1報)について国の評価は。

答弁 厚生労働省の政務官に提出し、高く評価いただいたと考えており、医学界にとって有意義なものになるよう引き続き第2報、第3報を作成したい。(河村市長)

田辺 雄一 議員 (公明)

本市消防団で導入した暑さ対策の装備に関する情報発信

質問 本市の消防団活動で暑さ対策として導入した冷却ベスト等の装備品の活用について、全国に発信しては。

答弁 消防団員からは、訓練時も涼しく快適であったとの意見を多くいただいており、全国の消防機関への情報提供も含めた情報の発信に努めたい。(消防局長)

岩本 たかひろ 議員 (自民)

民間事業者と連携したアクリル板パーティションの活用

質問 今後、大量廃棄されることが懸念されるアクリル板パーティションについて、有効活用していく考えは。

答弁 アクリル板パーティションの大量廃棄に対応できるよう、民間事業者のノウハウやアイデアを情報収集し、有効活用するモデルの実施を検討する。(環境局長)

日比 美咲 議員 (民主)

不登校の児童生徒への支援策

質問 不登校児童生徒が増加している現状を受け、不登校特例校の設置も含め支援策を改めて検証すべきでは。

答弁 不登校児童生徒に対しては多様な支援策の検討が今後ますます必要になると認識しており、不登校特例校に係る調査も含め幅広い視点で検討したい。(教育長)

丹羽 ひろし 議員 (自民)

地下鉄本郷駅における新たなエレベーターの整備

質問 地下鉄本郷駅では構造的な理由から車いす利用者は地上から改札へは折り返しのスロープを利用しなければならないが、新たなエレベーターを整備する考えは。

答弁 技術的な課題が解消されてきたことから、新たなエレベーターの整備を検討する。(交通局長)

浅井 正仁 議員 (自民)

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会への対応

質問 市民討論会における不適切な発言への対応および今後の木造復元事業の進め方に関する副市長の考えは。

答弁 不適切な発言に対し、あるべき対応を即座に指示できず深く反省している。今回の討論会の件が十分に検証されるまでは事業は前には進めない。(松雄副市長)

個人質疑から

6月22日の本会議では、提出議案に対する個人質疑を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。



みつなか 美由紀 議員 (共産)

学校給食費に係る物価高騰対応支援

質問 物価高騰対策として、国の交付金を活用し、期限を区切って限定的にでも市が全額を負担すべきでは。

答弁 給食費だけを無料にすると金持ち優遇となる。給食費無償化ではなく学用品や修学旅行等を援助する就学援助の方が低所得の方には温かいと思う。(河村市長)

インターネット録画中継のご案内

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

名古屋市区画

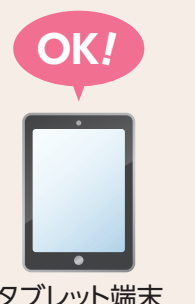
検索



パソコン



スマートフォン



タブレット端末

6月定例会 提出案件の賛否

議員提出議案

■以下の4件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

《意見書》

●商店街共同施設の整備等を対象とする補助制度の創設を求める意見書

安心・安全に配慮した身近な商店街づくりを支援するため、アーケードや街路灯などの商店街共同施設の整備・補修等を対象とする補助制度を創設するよう強く要望するものです。

●地方財政の充実・強化を求める意見書

地域活性化、デジタル化、脱炭素化、リスキングを含めた人への投資、物価高騰対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それを支える人件費を含め、十分な地方一般財源総額の確保・拡充を図ることなどを強く要望するものです。

●優生保護法問題の早期解決を求める意見書

優生保護法問題の早期解決に向けた措置を講ずるよう強く要望するものです。

●特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置に関する意見書

障害のある児童生徒に対し食事、排泄、教室移動の補助など学校における日常生活動作の介助を行い、また、発達障害の児童生徒に対し学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援を行うことなどを強く要望するものです。

意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

■契約の一部変更(1件)について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

党派	氏名(区)	議決結果	可決
自民	伊 神 邦 彦 議員(千種区)	○	
	上 村 み ち よ 議員(東 区)	○	
	渡 辺 や す の り 議員(北 区)	○	
	浅 野 有 議員(西 区)	○	
	小 出 昭 司 議員(中村区)	○	
	中 田 ち づ こ 議員(中 区)	○	
	西 川 ひ さ し 議員(昭和区)	○	
	ふ じ た 和 秀 議員(瑞穂区)	○	
	服部しんのすけ 議員(熱田区)	○	
	浅 井 正 仁 議員(中川区)	○	
	吉 田 茂 議員(港 区)	○	
	横 井 利 明 議員(南 区)	○	
	藤 沢 ち あ き 議員(南 区)	○	
	松井よしのり 議員(守山区)	○	
	北野よしはる 議員(守山区)	○	
	中 里 高 之 議員(緑 区)	○	
	岩本たかひろ 議員(緑 区)	○	
	く ず や 利 枝 議員(名東区)	○	
	丹 羽 ひ ろ し 議員(名東区)	○	
	成田たかゆき 議員(天白区)	議長	
民主	山 田 昌 弘 議員(千種区)	○	
	くにまさ直記 議員(東 区)	○	
	服 部 将 也 議員(北 区)	○	
	うえぞの晋介 議員(西 区)	○	
	う か い 春 美 議員(中村区)	○	
	塚 本 つ よ し 議員(中 区)	○	
	おくむら文悟 議員(昭和区)	○	
	久 田 邦 博 議員(瑞穂区)	○	
	森 と も お 議員(熱田区)	○	
	久 野 美 穂 議員(中川区)	○	
	赤 松 哲 次 議員(中川区)	○	
	加 藤 一 登 議員(港 区)	○	
	橋 本 ひ ろ き 議員(南 区)	○	
	小川としゆき 議員(守山区)	○	
	岡本やすひろ 議員(緑 区)	○	
	日 比 美 咲 議員(名東区)	○	
	田 中 里 佳 議員(天白区)	○	
減税	北 角 嘉 幸 議員(千種区)	○	
	佐 藤 ゆ う こ 議員(東 区)	○	
	田 山 宏 之 議員(北 区)	○	
	大田とみひこ 議員(西 区)	○	
	村 瀬 き よ み 議員(中村区)	○	
	豊 田 か お る 議員(中 区)	○	
	大 村 光 子 議員(昭和区)	○	
	金 城 ゆ た か 議員(瑞穂区)	○	
	中 川 あ つ し 議員(中川区)	○	
	沢 田 ひ と み 議員(港 区)	○	
	野 田 留 美 議員(守山区)	○	
	大谷ともひろ 議員(緑 区)	○	
	永 井 ゆ り 議員(緑 区)	○	
	鈴 木 孝 之 議員(天白区)	○	
公明	田 辺 雄 一 議員(千種区)	○	
	長谷川由美子 議員(北 区)	○	
	さ わ だ 晃 一 議員(西 区)	○	
	お か 千 恵 議員(中村区)	○	
	木 下 優 議員(中川区)	○	
	月 森 た く や 議員(中川区)	○	
	吉 岡 正 修 議員(港 区)	○	
	さ か い 大 輔 議員(南 区)	○	
	金 庭 宜 雄 議員(守山区)	○	
	近 藤 和 博 議員(緑 区)	○	
	中村しゅうへい 議員(名東区)	○	
	辻 ま さ お 議員(天白区)	○	
共産	岡 田 ゆ き 子 議員(北 区)	×	
	みつなか美由紀 議員(緑 区)	×	
	田 口 一 登 議員(天白区)	×	
元氣維新	神 ひ ろ し 議員(千種区)	○	
	大 島 英 勲 議員(名東区)	○	

○…賛成 ×…反対
議長…議長のため議決に参加できない

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会での市民の発言に対する
当局の対応に関する所管事務調査を実施

名古屋市会では、令和5年6月3日に開催された「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」において、一部の市民の方から差別的表現を含む不適切な発言があったものの、市として制止や注意喚起を行わなかったこと等に関し、以下のとおり関連する委員会です管事務調査を行い、市の姿勢、認識等についてたしました。

委員会	案件名(開会日)
総務環境委員会	本市における人権に対する認識等について(6月14日) 本市主催討論会に係る人権の観点からの調査について(6月29日)
財政福祉委員会	障害者差別に関係する法令等の基本的な考え方について(6月15日)
経済水道委員会	名古屋城バリアフリーに関する市民討論会での市民の発言に対する当局の対応について(6月6日) 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会での市民の発言に対する当局の対応について(6月15日) 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会での市民の発言に対する当局の対応について(6月30日)

また、上記のほか、6月定例会では以下の事項について所管事務調査を行いました。

委員会	案件名(開会日)
総務環境委員会	生物多様なごや戦略実行計画2030(案)について(6月30日) 水質環境目標値の見直しについて(6月30日) 次期総合計画中間案について(7月3日)
財政福祉委員会	令和4年度一般会計収支見込みについて(7月3日)
経済水道委員会	本丸搦手馬出周辺石垣の修復について(6月30日)
都市消防委員会	中川運河再生の推進について(7月3日)

※委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継を視聴できます。

 所管事務調査とは…常任委員会が委員会の所管に属する名古屋市の施策・事業について調査を行うことです。

議会の構成の変更について

6月15日に開催された経済水道委員会では、名古屋城バリアフリーに関する市民討論会についての北角嘉幸議員の発言をきっかけに委員会が紛糾する事態となり、田山宏之経済水道委員長に対し、委員会運営等に関する厳しい指摘とともに、委員長不信任動議が提出されました。採決の結果、不信任動議は賛成多数により可決され、田山宏之委員長は、委員長の職を辞任したい旨の申し出を行いました。

6月16日には、北角嘉幸議員および金城ゆたか議員から、常任委員会の所属変更の申し出があり、下記のとおり、所属委員会の変更を行いました。

6月27日に開催された経済水道委員会では、田山宏之委員長の辞任を許可した後、下記のとおり、金城ゆたか議員を新たな委員長として選出しました。

委員会	変更前	変更後
総務環境委員会	金城ゆたか委員(減税)	北角嘉幸委員(減税)
経済水道委員会	田山宏之委員長(減税) 北角嘉幸委員(減税)	金城ゆたか委員長(減税) 田山宏之委員(減税)

市会広報ポスターの作成について

名古屋市会では、議会改革の一環として、市民の皆さんが政治や市議会に対する関心を深めてもらうため、市立工芸高等学校デザイン科の生徒さんの協力を得て、市会広報ポスターを作成することとしました。

7月18日には、市会広報ポスターの作成を予定している生徒さんが名古屋市会を訪問し、議場等の見学や成田たかゆき議長・長谷川由美子副議長と意見交換等を行いました。

市会広報ポスターは、令和6年2月定例会に合わせて地下鉄駅等に掲示することを予定しています。



※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から「回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある」として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。